



配付先:岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

発表日	令和8年5月12日
発表者	国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

『第1回 旭川ダム再生 環境検討委員会』を開催 ～旭川ダム再生における環境について考えます～

委員会は、旭川ダム再生事業における環境調査の実施、環境予測・評価及び環境保全措置の検討、「旭川ダム再生環境レポート(仮称)」の作成にあたり助言、指導を得ることを目的として設置します。

※旭川ダム再生事業とは

旭川沿川における浸水被害の防止又は軽減を図るため、既設旭川ダム貯水池を最大限活用する新旭川ダム(仮称)を整備し、新たに2,000千 m^3 を増加させ25,000千 m^3 の洪水調節容量を確保するとともに、旭川水系治水協定に基づく事前放流による洪水調節可能容量を活用することにより、目標流量6,900 m^3/s のうち1,900 m^3/s を洪水調節します。

【開催概要】

1. 日時 令和8年5月15日(金) 14:00～16:00
2. 場所 岡山河川事務所2階会議室 (岡山市北区鹿田町2丁目4番地 36号)
3. 議題 <別紙1>のとおり
4. その他
 - ✓ 生物保護の観点から傍聴は報道関係者に限ります。
 - ✓ 取材を希望される方は、<別紙2>取材申込書に必要事項を記載の上、お申し込みください。会議進行の都合上、撮影は冒頭挨拶までとさせていただきます。
 - ✓ 会議資料は後日、非公開とする部分を除き、岡山河川事務所のウェブサイトに掲載します。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所
TEL:086-223-5101 (代表)

副所長

いわた てるき
岩田 輝貴

建設専門官

かじ まさのり
梶 正範

第1回 旭川ダム再生 環境検討委員会

日 時：令和8年5月15日(金) 14:00～16:00

場 所：岡山河川事務所 会議室(Web 会議併用)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

(1)設立趣旨及び規約(案)、公開規定(案)について

(2)旭川ダム再生事業の概要について

(3)環境影響評価の進め方について

3. 閉 会

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 開発工務課 山本、多田、竹原 宛
取材申込書

取材申込書

取材を希望される方は、必要事項をご記入の上、以下の送付先にメールでお申し込み下さい。
(送付先:okakawa_kaihatsu@cgr.mlit.go.jp)
申込みは、令和8年5月13日(水)17時までにお願いします。

令和8年 5月 日

会社名及び部署名
取材者の役職・氏名・連絡先(全員の役職・氏名を記載願います。)
① (代表者)
②
③
(代表者の連絡先・携帯番号等)
カメラ撮りの有・無

<連絡事項>

- 会場(岡山河川事務所)において、カメラ撮りのスペース及び報道関係者席を用意しております。
- 取材にあたっては、係員の指示に従い、会議の妨げにならないようご協力をお願いいたします。
- 会議進行の都合上、報道等の撮影は冒頭挨拶までとさせていただきます。